

# 20<sup>th</sup> JSQSH in KYOTO with SDGs

## SDGs style proposal and instruction

第20回医療の質・安全学会は持続可能性に配慮した大会運営を目指しております。

### お出かけ前の持ち物チェック！

- |                                     |                                     |                                    |                                   |
|-------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> マイボトル／カップ  | <input type="checkbox"/> マイバッグ      | <input type="checkbox"/> マイ箸       | <input type="checkbox"/> マイカトラリー  |
| <input type="checkbox"/> 風呂敷        | <input type="checkbox"/> ハンカチ／タオル   | <input type="checkbox"/> 歯ブラシ／歯磨き粉 | <input type="checkbox"/> カミソリ・ブラシ |
| <input type="checkbox"/> ネームカードホルダー | <input type="checkbox"/> 温度調節しやすい服装 |                                    |                                   |

### 会場内

#### < 3 R & 循環資源 >

使い捨て製品を回避すると同時に、資源を活用するための工夫を行っています。

1. 会場内に、ウォーターサーバーを設置予定です。マイボトルやマイカップをご持参いただき、セルフサービスでご利用ください。ティーバッグもご用意する予定です。
2. 資料やノベルティの配布は、極力減らしています。
3. お弁当にお箸、カトラリー、ペットボトル飲料はついていません。マイ箸やマイボトル等をご用意ください。お箸の貸出し／購入は可能です。


#### < エネルギー消費 & その他 >


4. 会場内の空調は、控えめにします。服装やストール類、（熱い場合）扇子／うちわでご対応下さい。
5. お弁当の食材は、地産地消、旬のものを調達します。
6. お弁当に使用する水産資源は、枯渇性が低いブルーシーフード（京都府産）等を使用します。


### 宿泊場所

7. アメニティ類をご持参ください。2022年4月に施行されたプラスチック資源循環促進法では、歯ブラシ、カミソリ、くし、ブラシ、シャワーキャップ等について使用の合理化が求められています。
8. 多くの施設で、水道水の飲用が可能です。マイボトル、マイカップをご活用ください。
9. 空調や照明の利用はできるだけお控えください。
10. 部屋を出るときは、テレビや照明、空調を必ず消すようにしてください。
11. 連泊の場合、できるだけ清掃不要としてください。ごみの分別にご協力下さい。

### その他

12. 食事をする際には、京都市が認定する「食べ残しゼロ推進店舗」を選んでください。

13. 京都市 2 R 行動ガイド「しまつのこころ得」もご参照ください。

14. 京都の文化「門掃き」・・・ごみ拾いにもご協力を。ごみゼロアプリをご活用ください。

15. 1,300年の歴史に裏付けされた持続可能性のヒントが多く息づいています。楽しみながら学んでください。